図書館で英語多読を始めよう

★講座概要

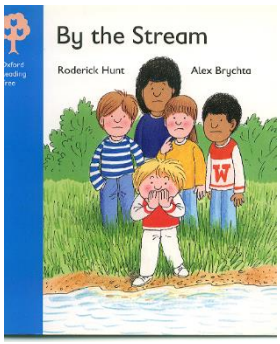
平成２９年１０月２２日（日）にイーブルなごやにおいて電気・電子システム工学科の教員による公開講座「図書館で英語多読を始めよう」が開催されました。この講座は、平成２７，２８年に引き続き名古屋市教育委員会生涯学習課のキャンパス講座として実施してきたものです。

英語多読は、本校電気・電子システム工学科が 2002 年に授業に導入した新しい英語学習法で、学生の英語に対する苦手意識を克服し英語運用能力を顕著に向上させました。2008 年からは低学年の全学科共通科目でも実施しています。中学校で１～２年以上の英語教育を受けた人であれば、年齢に関係なく始めることができ、早期から英文読書を楽しめます。

★講座の様子

７年間継続の多読授業を受けた電気・電子システム工学科学生の事例紹介した後に、やさしい英文をたくさん読む多読の効果とやりかたを解説し、名古屋市図書館の蔵書を中心に、累積 100 万語まで読み進めるモデルコースを紹介、多読を継続するアイデアを説明しました。

台風２１号が東海地方に近づきつつある雨天の中ながら、多彩な年齢層の方々にご参加いただきました。また、解説後の質疑応答では、参加者の方々から熱心な質問が続出し、英語多読に対する名古屋市民の皆さんの熱心さがわかりました。

★まとめ

現在、愛知県内では１０を超える公立図書館が多読用のやさしい英文図書を整備しています。名古屋市でも市立図書館（鶴舞中央、千種）、愛知県立図書館が多読用図書を揃えていますので、不足分については近隣市の図書館も併用して、多読を始めることのできる環境が整いつつあります。受講者の皆さまは、今回の講座で得た情報を参考に、公立図書館を活用した英語多読を始めることができるものと期待します。